

# 平成14年 播磨町ダイジェスト

平成14年もいろいろな出来事がありました。その中から選んだ播磨町のダイジェストを紹介します。

## 4月 播磨町制40周年記念式典を挙



昭和37年に兵庫県最後の村「阿閉村」から「播磨町」になって40周年を迎えました。4月7日(日)に海外の友好・姉妹都市からも出席いただき、中央公民館で記念式典が行われました。式典では、町政功労者の表彰とボランティアおよび青少年団体に、佐伯町長から感謝状が贈られました。また、40周年を記念したイベントやスタンブラリーもスタートしました。

## 4月 赤ちゃんに絵本を



乳児健診を受診した赤ちゃんに、絵本などが入ったブックスタート・パックが手渡されました。赤ちゃんに絵本を見せて、心と言葉を育みながら肌のぬくもりで親子の気持ち

## 4月 全小学校に補助教諭

不登校や児童生徒の問題行動を未然に防ぎ、基礎学力が確実に身につくよう、より行き届いた教育を進め、子どもと先生、先生と保護者の信頼関係を深めるため、全小学校に補助教諭を配置しました。

## 7月 佐伯町政3期目スタート



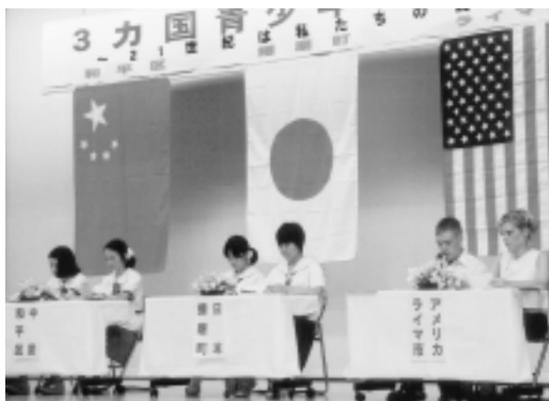
新しい教育課程による教育活動をより充実するため、特に小学校の低学年のうちにしっかりと基礎を築いておくことが大切であるとの考えからです。

## 2月 ごみ減らそう会結成

増加する一方のごみ処理には膨大な経費がかかり、埋め立て用地にも限りがあるため、ごみ排出量を減らす必要があります。播磨町ごみ減らそう会は、ごみの減量などを住民自ら考えようと、結成されました。

## 3月 男女共同参画行動計画

男女の権利が等しく尊重され、女性が生き生きと活動でき、男性も家庭や地域で生き方を築ける男女共同参画社会を目指す行動計画をまとめました。計画では、社会的につくられた性差や固定的役割分担意識を改め、人権尊重の理念を広め、住民、行政、企業、各種団体の連携が重要としています。



## 7月 日本・中国・アメリカの青少年サミットを開く

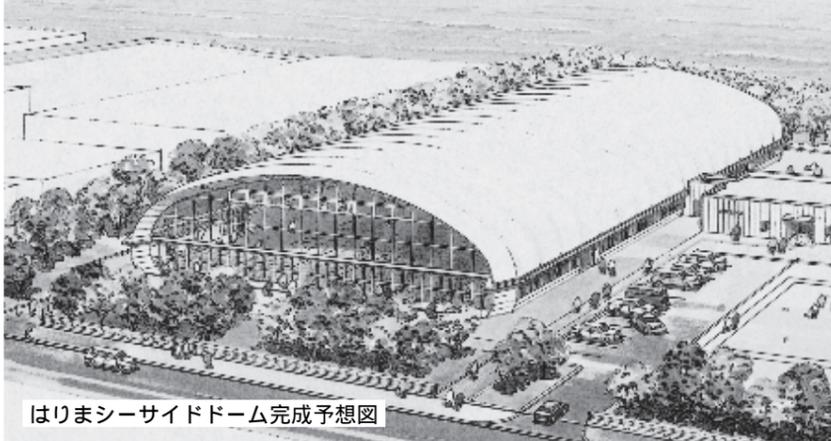
7月27日(土)、友好・姉妹都市の天津市和平区・オハイオ州ライマ市の中高生と播磨町の中学3年生が「21世紀は私たちの時代」をテーマに、将来の夢や住みよい地域や国、地球のために、自分たちでできることを話し合いました。そして、21世紀がすばらしい時代になるよう、みんな力を合わせることを宣言しました。その後、訪問団はホストファミリーのお宅にホームステイし、交流を楽しみました。

6月25日(火)に告示された町長選挙で佐伯忠良氏が再選され、7月8日(月)には、大勢の職員に迎えられて初登庁。みなさんとともに「明日のはりまをめざして」3期目の佐伯町政がスタートしました。

## 9月 はりまシーサイドドーム工事始まる

臨海部の古宮浜緑地に、全天候型の多目的広場が着工されました。天候に左右されず、テニスやゲートボールなどのスポーツや各種のイベント・交流活動に利用でき、平成15年5月にオープンします。

多目的広場棟は鉄骨造約2千700平方メートルで最高部の高さが約11



はりまシーサイドドーム完成予想図

メートル、屋根には東京ドームと同じ材質の幕を使っています。グラウンドは砂入り人工芝で、テニスコートが4面とれ、グラウンド・ゴルフ、フットサルなどにも利用できます。

名称を募集した結果、「はりまシーサイドドーム」と名づけられました。

## 10月 浅原清隆展を開催

10月26日(土)～12月8日(日)、播磨町郷土資料館で、浅原清隆展を開催しました。



多感な地上

本町出身の浅原清隆氏は、帝国美術学校在学中から二科展、独立展に出品し、グループ「表現」や「動向」を結成するなど新しい絵画運動に参加した新進気鋭の画家でした。将来を大いに期待されていたが、惜しくも30歳のとき、戦地で行方不明になりました。

## 10月 土山駅自由通路・橋上駅舎の工事に着工



土山駅完成予想図

播磨町の玄関口として、また通勤通学の拠点として利用者の多いJR土山駅。その自由通路と橋上駅舎の工事が10月末に着工されました。

平成14年途中に、土山駅の仮駅舎を設け、平成15年1月から駅の橋上化及び自由通路の建設工事を行います。新しい駅と自由通路にはバリアフリーに配慮したエレベーターなどが設置されます。平成16年1月から新駅舎を利用します。

駅南北の広場や南側の駐輪場、歩道については、駅舎に引き続き整備します。

## 10月 播磨町駅北メディカルフロアの診療開始



山陽電車播磨町駅北のマンション「セフレ播磨」の一部を町が取得し、町内に少ない5科の医療機関に賃貸します。住民アンケートなどで多かった総合病院の建設要望については、用地や財政負担などの面から実現できないため、町の中央部に医療機関を誘致しました。平成14年10月から整形外科、耳鼻咽喉科、眼科が診療を開始する予定。引き続き泌尿器科を誘致中です。

## 11月 町制40周年記念講演会



ふれあいの祭典東播磨大会と播磨町制40周年記念事業として落語家の笑福亭仁鶴講演会を、11月23日(祝)総合体育館で行いました。播磨南中学校ブラスバンド部の演奏で開会し、東播磨青少年本部表彰の後、「笑って明るいまちづくり」をテーマに仁鶴氏の講演会を、また自由広場でフリーマーケットや模擬店、ふれあいステージでにぎわいました。